

平成24年度 第4回地域力創造セミナー

～地域力創造に向けて外部人材と外部専門家の活用について考える～

人口減少社会の到来や地方分権改革の進展など、地域を取り巻く環境が大きく変化している中、地域を支える人材の育成やコミュニティ活動の再生など、「地域力」を高める取組や「住民協働」の視点が更に重要となってきております。

このため、活力ある地域づくりや課題解決に取り組む各地方公共団体のノウハウ蓄積、人材育成等を支援するとともに、共通の行政課題に取り組む地方公共団体同士や講師とのネットワーク構築の場を提供することを目的に「地域力創造セミナー」を開催します。

第4回セミナーは、「地域力創造に向けて外部人材と外部専門家の活用について考える」を全体テーマに、総務省『地域力創造のための起業者定住促進モデル事業』の派遣地域を題材に、外部人材と外部専門家の力を活かした地域活性化の進め方・ポイントについて具体的に考えます。



中東北ご当地もちサミットを開催（岩手県一関市）



回を重ねるごとに意欲が高まる地元会議（福島県塙町）

平成24年12月10日（月）・11日（火）の二日間

12月10日（月）：「講演の部」 岩手県一関市 ベリーノホテル一関 磐井 西の間

12月11日（火）：「現地見学の部」 岩手県一関市内

入 場 無 料

本セミナーの特長

- ★「地域人材ネット」に登録する専門家等が講師となった、活力ある地域づくりや課題解決の先進事例等の講義等を通して、知識やノウハウが習得できます。
- ★受講募集時に質問を募り、それを講義へ反映させることで受講者のニーズに対応いたします。
- ★名刺交換会、交流会を通じて、講師や受講者間でネットワークを広げる機会があります。

※「地域人材ネット」：地域活性化に活躍している民間専門家や先進市町村職員等を登録し、総務省ホームページで広く紹介することにより、市町村相互の交流やノウハウの共有等に寄与しています。

地域人材ネット Web アドレス：<http://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/index.html>

本セミナーの受講の対象者

- 地域づくりを実践・支援する、あるいは関心のある行政職員
- NPO、まちづくり団体等の職員の皆さん
- 地域おこし協力隊員の皆さん

お申込みの方法

■本セミナー運営事務局「価値総合研究所ホームページ」、または、FAX（03-5205-7922）でお申し込みください。

★「講演の部（10日）」の定員は80名、「現地見学の部（11日）」の定員は20名となります。どちらも先着順とさせていただきます。

★お申込みの締切は平成24年12月5日（水）17時となります（定員に達した時点でも締切となります）。

第4回セミナーの内容

■講演の部（12月10日（月））

●開会（13:15）

○総務省施策説明（13:40）

●講演

○リレーセッション（講演）1（13:55～14:45 50分）

「地域の伝統・文化と地域ビジネスの融合～岩手県一関市をケースに」

講師 朽尾 圭亮 氏（株式会社船井総合研究所）

（平成24年度派遣地域（岩手県一関市））

○リレーセッション（講演）2（14:50～15:40 50分）

「地域課題とスモールビジネスの創出～福島県塙町、佐賀県唐津市をケースに」

講師 中島 淳 氏（株式会社カルチャーアットフォーシーズンズ 代表取締役）

（平成24年度派遣地域（福島県塙町））

<休憩>

○パネルディスカッション（16:00～17:30 90分）

テーマ：「地域力創造に向けた外部人材と外部専門家の活用の仕方」

コーディネーター：大槻 大輔 氏（総務省地域自立応援課人材力活性化・連携交流室長）

パネリスト：朽尾 圭亮 氏

：中島 淳 氏

：青木 幸裕 氏（岩手県一関市商工労働部 観光戦略担当参事兼政策推進監）

●閉会（17:30）

●名刺交換会（17:30～18:00 30分）

●交流会（18:00～19:30 90分）

■現地見学の部（12月11日（火））

●集合・移動（9:00）：一ノ関駅集合予定

●現地見学（9:30～14:00）

・朽尾アドバイザー、市担当者から解説を受けながら、一関市の取組を視察します。地域の方々との意見交換等も予定しています。

・昼食は現地で食べていただく予定です（費用は自己負担）

●解散予定（14:30頃）：一ノ関駅解散予定

※事情によりプログラムの一部を変更する場合があります。

※「現地見学の部」だけの参加はご遠慮ください。

※交流会参加費は3,500円となります（参加費は当日交流会場にて集金いたします）

申込先

【お申し込み先：事務局】

株式会社価値総合研究所 地域力創造セミナー係

担当：八木、目黒

TEL：03-5205-7901 FAX：03-5205-7922

E-Mail：seminar@vmi.co.jp

【お問い合わせ先：主催者】

総務省地域力創造グループ 地域自立応援課

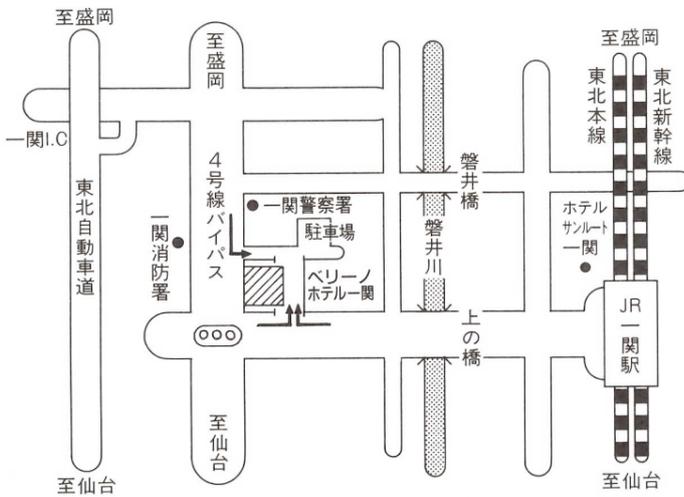
担当：齊藤地域支援専門官、高橋係長、宇宿

電話：03-5253-5392 FAX：03-5253-5537

メール：chiikikasseika1@soumu.go.jp

価値総合研究所ホームページからのお申し込みはこちらから
<http://www.vmi.co.jp/symposium/business/chiiiryoku4.html>

セミナー会場（ベリーノホテル一関）までのアクセス



ベリーノホテル一関

岩手県一関市山目字三反田 179

TEL : 0191-23-1000 (代表)

<http://www.bellino.jp/index.html>

◆鉄道利用

JR一関駅下車、車で5分。

★一関駅西口バスプールよりホテルの無料送迎バスが12:40、12:50に運行します。

◆車利用

東北自動車道一関インターチェンジから国道342号線を一関・花泉方面へ。国道4号線バイパス「大槻」交差点右折5分。

※駐車場には限りがございますので予めご了承ください。

申し込み欄 (FAX申込み用) FAX番号: 03-5205-7922

お名前 (ふりがな)	
E-mail アドレス	
電話番号	
携帯電話番号※	
ご所属	(所属名)
	(部署名) (役職名)
	(地域活性化や住民協働などに関する事業の経験年数) 年
外部専門家の活用 状況	①制度を知らない、②導入を考えている、③導入1年目、④導入2年目、 ⑤導入3年目、⑥4年以上、⑦不明 (いずれかにひとつに○を付けてください)
地域おこし協力隊 の状況	①制度を知らない、②導入を考えている、③導入1年目、④導入2年目、 ⑤導入3年目、⑥不明 (いずれかにひとつに○を付けてください)
参加者名簿への お名前等の記載	可 ・ 否 (どちらかに○を付けてください) 皆様方のネットワークづくりの一環として当日に参加者名簿を配布する予定です
参加 区分	交流会 参 加 ・ 不 参 加
	現地見学 参 加 ・ 不 参 加
講師にお聞きしたい ことがございましたら ご記入ください	講師名: ご質問:

※複数名申し込みの際は、応募用紙をコピーしてください。

※本セミナーへの参加は先着順となります。

※参加区分は、交流会、現地見学それぞれについて、どちらか一方に○を付けてください。

※現地見学のみ参加はご遠慮ください。

※交流会参加費は3,500円となります(参加費は当日交流会場にて集金いたします)。

※現地見学を希望される方は、携帯電話の番号を必ずご記入ください。

平成24年度 第4回 地域力創造セミナー講師紹介

プログラム	氏名		実績等
リレーセッション	枋尾 圭亮 (とちおけいすけ)		株式会社船井総合研究所 (平成24年度岩手県一関市派遣) 「現場で共に動くこと=実働型アドバイス」をモットーに、開発の現場に踏み込み、地域とともに汗と涙を流しながら活性化事業に取り組む。 特に、滋賀県製麺組合の「近江うどん 三方良し」のブランド化アドバイザー業務では、地域農産物を活用した加工品の開発、販路獲得、販売促進に地域と二人三脚で取り組んだことにより、初年度から10店舗の販路を獲得することに成功。年間約2万食の売上を約10万食にまで拡大する。さらにメディアを活用したPRにより地域からの注目も高まり、滋賀県のほぼ全域の学校給食で提供されるなど、約30万食まで拡大する。 地域力創造アドバイザーでは、今年度、一関市を担当し、伝統食文化である「もち」を使ったブランド化を展開している。
リレーセッション	中島 淳 (なかしまじゅん)		株式会社カルチャーアットフォーシーズンズ 代表取締役 (平成23年度佐賀県唐津市、平成24年度福島県塙町派遣) 実践を通じた地域活性化マーケティングを行う株式会社カルチャーアットフォーシーズンズを平成13年に設立。以降、地域や業界等が抱える課題解決をカタチにするため、ビジネスモデルの構築(事業づくり)や、仕組みづくり、組織づくり(実施主体)のプロジェクトプロデュースする。平成14年から手がける「会津ぐるっとカード」事業では、日本で初めてとなるJR、私鉄、地域交通バス、市内循環バスの2日間乗り放題切符を商品化。平成19年には山形県遊佐町のアンテナショップを都内空き店舗を使って開設し、平成20年にはプロデュースした糯米パッケージがグッドデザイン賞を受賞するなど幅広い活動を展開。 地域力創造アドバイザーでは、平成20年度に和歌山県紀の川市、平成22年度に沖縄県石垣市、平成23年度に佐賀県唐津市を担当し、平成24年度は福島県塙町を担当している。

平成24年度 地域力創造のための起業者定住モデル事業 派遣地域紹介

地域名	取組概要
岩手県一関市	一関伝統的食文化の活用による地域振興事業(もち食文化による世界ブランド構築事業) 地域食である「もち」をキーワードに地域住民が主体的な役割を担う体制づくりを行い、伝統文化の地域における継承や「中東北ご当地もちサミット」をはじめとしたPR活動を国内外に広く展開し、もちを扱う流通小売の活性化によって地域内における起業や業績の向上を目指す。
福島県塙町	矢塚地区活性化事業(地域の未活用資源を使った特産品づくり) 塙町矢塚地区は町中心部とは標高差が500mある集落人口120名の山間地の集落であり、地区外移転と少子高齢化より後継者が不足する状況である。この中で、廃校を利用して地元資源を活用した産品(加工品)をアドバイザーや地域おこし協力隊と共同し、農産物の加工ブランド化・販路開拓により矢塚ブランドを全国に発信していく。農家の収入増加を図り、地元の若者が農業にやりがいを持てるような環境づくりを目指す。